

ひょうごらくのうメモ

平成28年8月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名“ひなたごっこ”まるお れおな 9才
(神埼郡市川町)

目次 (第33回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向(累計)
2	行事メモ 28年8月
3	計画生産推進一覧表《28年度7月》
4	用途別販売成績《28年度7月》
5	生乳検査実績速報《28年度7月》
6	淡路家畜市場情報《28年度7月》
7	隣県家畜市場情報《28年度7月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度7月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度7月》
10	牛群成績平均情報《28年度7月》
11	乳用牛改良情報《28年度7月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度7月》

発行:兵庫県酪農農業協同組合

酪農メモ

平成28年8月
兵庫県酪農協

報告

1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成28年6月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月		
平成28年 8月		
平成28年 9月		
平成28年10月		
平成28年11月		
平成28年12月		
平成29年 1月		
平成29年 2月		
平成29年 3月		
平成28年度累計	1910.1	100.6

2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成28年7月・前年より161.5の減、・9管内中3団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月				
平成28年 9月				
平成28年10月				
平成28年11月				
平成28年12月				
平成29年 1月				
平成29年 2月				
平成29年 3月				
平成28年度累計	28,618,524	97.7	93.4	284

3. 行事メモ <平成28年7月・8月>

- ◆ 7月20日 平成28年度農林水産施策政策提案会
 - ・ひょうごの酪農生産力アップ推進事業の継続・拡充
 - ・おが屑の確保・流通の効率化、糞尿処理対策の支援
 - ・酪農理解醸成活動による地産地消の支援
 3提案の支援を要請しました。
- ◆ 21日 丹波市酪農組合定期総会
- ◆ 25日 300会通常総会

- ◆ 26日 兵庫県ホルスタイン改良協議会総会
- ◆ 29日 理事会
- 協議事項
 - 1) 平成28年度乳代精算控除項目の件について
 - 2) 家畜伝染予防法に基づく損失生乳代金の補てん規程について
 - 3) 第34回兵庫県酪農祭・乳牛共進会開催要領について
 - 4) 連合会業務の受託について
- ◆ 8月 5日 兵庫県酪農協女性部（仮称）に係る打合せ会議
各地域の活動中の女性部会幹部、旧婦人部会代表、女性農業士を参集し、部会立上を検討・協議しました。
- ◆ 12日 第33回淡路自衛防疫推進協議会総会

4. 行事予定<平成28年8月・9月>

- 8月24日 神戸北酪農青年部総会
- 25日 丹波市酪農組合親睦会
- 26日 播州管内指導担当者会議
- 29日 安心・安全兵庫県協議会会議

- 9月 9日 神戸市但馬牛受精卵移植支援事業説明会
- 10日 洲本市畜産共進会 五色健康G
- 13日 自民党兵庫支部意見交換会
- 18日 南あわじ市畜産共進会 淡路島牧場

● 9月精液配布コース予定日

6日丹波コース 13日但馬コース 14日淡路コース 27日西播コース

平成28年度7月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	7月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,565,748.0	101.7	6,435,657.0	102.0	4月	7,357,473.0	97.1
旧みのり農協管内	380,419.0	89.3	1,562,940.0	90.4	5月	7,476,651.0	97.8
旧東播磨農協管内	1,669,987.0	98.4	7,008,788.0	98.4	6月	6,942,562.0	98.0
旧西播磨農協管内	500,956.0	90.0	2,141,361.0	91.3	第1四半期	21,776,686.0	97.6
旧たじま農協管内	48,720.0	107.7	218,010.0	116.7	7月	6,841,838.0	97.7
旧北但路農協管内	189,291.0	93.0	826,784.0	99.9	8月		0.0
旧兵庫丹但農協管内	448,953.0	100.8	1,871,284.0	102.3	9月		0.0
旧淡路日の出農協管内	402,320.0	97.8	1,669,480.0	97.8	第2四半期	6,841,838.0	
旧淡路島播磨農協管内	1,635,444.0	97.5	6,884,220.0	95.0	10月		0.0
					11月		0.0
					12月		0.0
					第3四半期	0.0	
					1月		0.0
					2月		0.0
					3月		0.0
					第4四半期	0.0	0.0
合計	6,841,838.0	97.7	28,618,524.0	97.7	合計	28,618,524.0	

公共施設分

委託団体名	7月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	24,436.0	97,705.0
旧西播磨農協	1,157.0	5,602.0
旧たじま農協		
旧北但路農協		
旧兵庫丹但農協		
旧日の出農協		
旧淡路島播磨農協	28,594.0	107,058.0
合計	54,187.0	210,365.0

公共施設含む

7月分 総乳量
1,565,748.0
380,419.0
1,694,423.0
502,113.0
48,720.0
189,291.0
448,953.0
402,320.0
1,664,038.0
6,896,025.0

公共施設含む

今年度 総乳量
6,435,657.0
1,562,940.0
7,106,493.0
2,146,963.0
218,010.0
826,784.0
1,871,284.0
1,669,480.0
6,991,278.0
28,828,889.0

公共施設含む

農家戸数			
4月1日	増減数	H27.7.1	前年対比
47	0	47	97.9%
16	0	16	84.2%
42	-1	41	93.2%
13	0	13	86.7%
3	-1	2	66.7%
12	0	12	85.7%
24	0	24	96.0%
24	-2	22	81.5%
108	-1	107	84.9%
289	-5	284	88.5%

*戸数参考:「個人別乳量報告に係る廃業者等報告書」

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計						
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %					
北海道	333,795	102.3 (102.4)	1,318,728	102.3 (102.5)	北海道	333,795	102.3	1,318,728	102.3					
青森	5,309	100.6	21,307	100.8	\	\	\	\	\					
岩手	17,094	99.8	69,026	100.2										
宮城	9,672	97.5	39,521	97.8										
秋田	2,299	101.4	9,444	101.2										
山形	5,401	95.9	22,080	95.6										
福島	6,000	103.2	24,269	101.8										
東北生乳販連	45,775	99.4	185,648	99.4 (99.7)						東北生乳販連	45,774	99.4	185,643	99.4
茨城	13,186	101.6	54,434	100.5						\	\	\	\	
栃木	27,135	100.0	110,564	99.5										
群馬	17,590	99.9	72,207	98.9										
埼玉	4,656	96.2	19,486	95.9										
千葉	17,259	96.5	72,188	97.9										
東京	815	106.3	3,475	104.3										
神奈川	3,062	93.8	12,998	95.5										
山梨	1,019	92.7	4,115	95.2										
静岡	7,183	100.2	29,974	101.3										
関東生乳販連	91,904	99.1	379,440	99.0	関東生乳販連	91,904	99.1	379,440	99.0					
新潟	3,960	95.7	16,162	94.6	\	\	\	\						
富山	1,031	97.0	4,276	98.0										
石川	1,740	97.5	7,222	97.8										
福井	502	91.5	2,046	90.1										
北陸酪連	7,233	96.0	29,705	95.5	北陸酪連	7,233	96.0	29,705	95.5					
長野	8,333	98.9	33,295	98.0	\	\	\	\						
岐阜	3,246	95.4	13,241	95.7										
愛知	14,787	98.5	62,407	98.3										
三重	4,282	102.3	18,157	102.9										
東海酪連	30,648	98.8	127,100	98.6	東海酪連	30,648	98.8	127,100	98.6					
滋賀	1,579	98.7	6,576	98.4	\	\	\	\						
京都	1,737	94.4	7,253	95.1										
大阪	814	97.3	3,379	97.8										
兵庫	6,842	97.7	28,619	97.7										
奈良	2,148	102.0	8,761	99.9										
和歌山	389	101.0	1,735	106.2										
近畿生乳販連	13,509	98.1	56,323	98.0	近畿生乳販連	13,509	98.1	56,323	98.0					
鳥取	4,608	99.7	18,848	98.7	\	\	\	\						
島根	5,481	101.1	22,538	103.6										
岡山	7,520	95.8	31,618	97.4										
広島	4,058	97.0	16,371	97.7										
山口	1,326	134.4	5,421	136.3										
中国生乳販連	22,993	99.7 (97.7)	94,797	100.8 (98.8)	中国生乳販連	22,993	99.7	94,797	100.8					
徳島	2,574	97.4	10,751	98.2	\	\	\	\						
香川	2,910	100.4	12,116	100.8										
愛媛	2,379	96.3	10,050	96.9										
高知	1,795	103.0	7,567	101.7										
四国生乳販連	9,658	99.0	40,484	99.3	四国生乳販連	9,658	99.0	40,484	99.3					
福岡	6,404	94.4	26,870	95.1	\	\	\	\						
佐賀	1,269	91.8	5,360	93.4										
長崎	3,209	91.8	13,955	94.6										
熊本	20,129	98.0	83,738	98.2										
大分	5,899	94.4	24,772	94.8										
宮崎	6,740	97.6	28,364	97.3										
鹿児島	6,988	93.2	30,506	95.1										
九州生乳販連	50,638	95.8	213,566	96.5					九州生乳販連	50,638	95.8	213,566	96.5	
都府県	272,359	98.4 (98.2)	1,127,064	98.5 (98.4)	都府県	272,357	98.4	1,127,059	98.5					
合計	606,154	100.5 (100.5)	2,445,791	100.6 (100.6)	合計	606,152	100.5	2,445,787	100.6					

注1) この速報は、キログラム (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

3) 飲用牛乳向

4) はっ酵乳等向

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	72,294	114.0	260,762	106.3	北海道	1,669	92.8	6,911	99.3
東北生乳販連	32,953	98.5	132,390	99.0	東北生乳販連	7,457	110.1	29,080	107.9
関東生乳販連	69,867	100.1	286,954	99.6	関東生乳販連	13,453	102.4	52,868	100.1
北陸酪連	6,845	95.6	28,202	95.2	北陸酪連	276	104.5	1,081	105.5
東海酪連	25,205	98.9	104,036	98.2	東海酪連	4,174	103.7	16,721	104.8
近畿生乳販連	12,684	98.1	52,683	97.9	近畿生乳販連	823	98.2	3,428	98.6
中国生乳販連	16,900	102.3	69,238	103.1	中国生乳販連	4,997	92.3	19,500	94.3
四国生乳販連	9,160	100.3	38,380	103.3	四国生乳販連	310	103.8	1,321	108.9
九州生乳販連	37,168	95.4	151,946	95.7	九州生乳販連	7,698	101.2	28,458	99.0
都府県	210,781	98.7	863,829	98.8	都府県	39,189	102.2	152,457	101.0
合計	283,075	102.2	1,124,591	100.5	合計	40,858	101.8	159,368	101.0

5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

6) 生乳等向け

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	116,615	101.1	488,173	103.4	北海道	106,841	100.3	419,347	99.8
東北生乳販連	3,504	88.2	17,157	94.7	東北生乳販連	1,666	106.0	6,167	90.2
関東生乳販連	6,863	86.8	32,931	94.7	関東生乳販連	1,657	90.4	6,439	87.4
北陸酪連	55	97.7	203	83.9	北陸酪連	49	97.1	197	95.6
東海酪連	754	77.7	4,057	84.3	東海酪連	359	93.9	1,696	104.8
近畿生乳販連	0	-	204	100.5	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	239	76.2	2,414	83.5	中国生乳販連	823	105.3	3,510	109.6
四国生乳販連	0	-	53	3.1	四国生乳販連	185	103.1	717	102.9
九州生乳販連	2,810	94.6	21,014	101.1	九州生乳販連	2,859	89.4	11,748	91.9
都府県	14,225	87.1	78,033	93.4	都府県	7,597	95.0	30,473	93.2
合計	130,840	99.3	566,206	101.9	合計	114,438	100.0	449,820	99.3

7) チーズ向け

8) 全乳哺育向け

指定団体	7月		4-7月累計		指定団体	7月		4-7月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	36,376	92.5	143,535	99.7	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	193	73.6	849	82.3	東北生乳販連	1	103.3	5	100.8
関東生乳販連	65	92.8	248	95.5	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	7	101.0	22	101.3	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	156	92.9	590	94.6	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	2	137.5	8	113.0	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	35	102.2	136	101.6	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	4	91.8	14	61.2	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	103	105.2	400	104.4	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	566	87.6	2,267	91.3	都府県	1	103.3	5	100.8
合計	36,942	92.4	145,801	99.6	合計	1	103.3	5	100.8

注1) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

生乳検査実績速報

平成28年7月分

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率3.77%(前年同月-0.01%)、乳蛋白質率3.25%(前年同月比+0.01%)、無脂固形分率8.66%(前年同月比+0.01%)、体細胞数30.6万/ml(前年同月比+0.1万/ml)、細菌数6.9万/ml(前年同月比+0.6万/ml)であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

(単位:戸・%・万/ml)

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	47	47	3.77	3.75	3.24	3.25	8.62	8.64	32.6	28.3	5.7	7.5
播 州	70	70	3.79	3.79	3.26	3.27	8.68	8.71	31.4	27.4	9.7	6.8
丹 但	38	39	3.77	3.76	3.28	3.27	8.69	8.68	35.6	30.0	5.6	12.2
淡 路	130	131	3.76	3.81	3.23	3.24	8.65	8.68	27.9	22.7	6.3	6.1
県 平 均	285	287	3.77	3.79	3.25	3.25	8.66	8.68	30.6	25.8	6.9	7.3

『地域別乳質改善目標達成割合』

(単位:件・%)

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	141	65.2	65.2	29.1	47.5	82.3
播 州	210	64.8	70.5	42.9	39.5	88.6
丹 但	114	50.9	69.3	50.0	48.2	85.1
淡 路	390	63.8	61.8	44.4	64.1	90.0
県 平 均	855	62.6	65.5	42.2	53.2	87.7

『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

(単位:件・%・万/ml)

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	141	3.77	65.2	3.24	65.2	8.62	29.1	32.6	47.5	5.7	82.3
みのり	48	3.72	58.3	3.23	66.7	8.65	33.3	30.2	43.8	27.2	87.5
東 播	123	3.79	67.5	3.26	68.3	8.68	40.7	32.4	35.8	4.0	91.1
西 播	39	3.85	64.1	3.30	82.1	8.72	61.5	29.8	46.2	6.0	82.1
北 但	36	3.75	58.3	3.24	61.1	8.69	52.8	31.8	38.9	6.6	83.3
兵庫丹但	72	3.79	48.6	3.30	73.6	8.69	50.0	38.6	54.2	5.4	84.7
たじま	6	3.70	33.3	3.23	66.7	8.65	33.3	22.9	33.3	1.6	100.0
淡路日の出	69	3.77	65.2	3.23	56.5	8.62	46.4	30.8	60.9	6.7	89.9
淡路島	321	3.76	63.6	3.23	62.9	8.66	43.9	27.3	64.8	6.2	90.0
県 平 均	855	3.77	62.6	3.25	65.5	8.66	42.2	30.6	53.2	6.9	87.7

淡路家畜市場情報

平成28年7月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	15	308,232	347,760	241,920			55
前回	20	285,606		326,160	170,640			54	22,626	7.9%	
前年	23	262,816		322,920	109,080			56	45,416	17.3%	
オス	今回	28	320,644	406,080	196,560			56			
	前回	22	317,029	400,680	78,840			56	3,615	1.1%	
	前年	22	298,620	356,400	180,360			55	22,024	7.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	1	120,960	120,960	120,960			51			
	前回	9	122,760	146,880	84,240			55	-1,800	-1.5%	
	前年	9	107,760	122,040	75,600			50	13,200	12.2%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年6月25日・前年は平成27年7月9日

平成28年7月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	22	324,933	352,080	109,080			54
前回	15	308,232		347,760	241,920			55	16,701	5.4%	
前年	18	250,860		301,320	169,560			55	74,073	29.5%	
オス	今回	24	299,205	370,440	19,440			57			
	前回	28	320,644	406,080	196,560			56	-21,439	-6.7%	
	前年	13	319,265	354,240	238,680			52	-20,060	-6.3%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	10	114,696	169,560	9,720			46			
	前回	1	120,960	120,960	120,960			51	-6,264	-5.2%	
	前年	9	108,480	142,480	14,040			52	6,216	5.7%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

* 前は平成28年7月9日・前年は平成27年7月25日

隣県家畜市場情報

乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,065	11,554
	10	70,556	88	70,116	206	69,880	27	83,549	10,357
	11	70,928	92	69,903	189	89,616	46	101,594	9,667
	12	73,215	101	85,292	195	103,586	46	113,770	10,787
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,252	14,814
	10	205,402	262	200,233	509	251,479	241	209,951	14,091
	11	203,818	272	191,025	392	267,273	303	220,372	13,877
	12	200,377	320	200,698	487	274,401	306	226,365	14,670
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8								
	9								
	10								
	11								
	12								

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意ください。

北海道産牛価格情勢

(平成28年7版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

28年7月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			円	円	%
ホクレン北見市場	4日	696,000	549,000	147,000	126.8%
ホクレン十勝市場	5日	705,000	577,000	128,000	122.2%
ホクレン釧路市場	6日	693,000	551,000	142,000	125.8%
ホクレン根室市場	7日	703,000	555,000	148,000	126.7%
ホクレン南北海道市場	8日	707,000	563,000	144,000	125.6%
ホクレン豊富市場	14日	654,000	559,000	95,000	117.0%
	日	円	円	0	%
	日	円	円	0	%
平均		697,000	572,000	125,000	121.9%

8月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン北見市場	3日	696,000円	585,000円
ホクレン南北海道市場	5日	707,000円	577,000円
ホクレン豊富市場	19日	654,000円	585,000円
ホクレン十勝市場	24日	705,000円	610,000円
ホクレン根室市場	25日	703,000円	566,000円
ホクレン釧路市場	26日	693,000円	545,000円
	日	円	円
	日	円	円
平均		697,000円	586,000円

9月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン十勝市場	7日	607,000円
ホクレン北見市場	8日	584,000円
ホクレン南北海道市場	9日	618,000円
ホクレン釧路市場	14日	562,000円
ホクレン根室市場	15日	614,000円
ホクレン豊富市場	16日	582,000円
	日	円
	日	円
平均		605,000円

兵庫県酪農協 購買課

北海道乳牛産地情報

(平成28年8月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	札幌管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計99.1%、累計で98.7%、苫小牧管内月計で96.9%、累計で98.0%の実績となっております。8月の札幌管内の初妊牛動向は、10月～11月上旬腹の分娩腹が中心となります。例年並みの資源状況となっておりますが、道内の購買客の動向により大きく相場が動く特徴がある地域のため、他地区の相場状況により高騰や急落することがあります。腹内容としてはFIがメインとなっております。性別別腹は酪農家からの出品が中心となります。
	初妊牛	5.8～6.5	やや強含み	
	経産牛	5.0～5.5	横這い	
釧路管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	根釧管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で103.6%、累計で104.4%、中標津管内月計で101.8%、累計で102.3%の実績となっております。8月の釧路管内の初妊牛動向は、10月～11月分分娩腹が中心となります。道内大型牧場の導入意欲が強いことや、新規就農者向けの導入が始まる事などから引き続き道内の活発な動きが予想されると共に、秋分分娩が動く時期となり都府県の導入希望も増える事から相場はしだいに強含みで推移すると思われま。
	初妊牛	6.5～7.2	やや強含み	
	経産牛	5.0～5.5	横這い	
帯広管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	帯広管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で103.7%、累計で104.1%の実績となっております。8月の帯広管内の初妊牛動向は、9月下旬～10月の秋分分娩腹が中心となっております。依然として道内の大型牧場の導入は続いており、秋に向けて都府県の需要も回復してくることを踏まえると、価格は堅調に推移するものと思われま。育成牛の価格も高値を維持しており、今後の初妊牛相場は再び、高騰するものと思われま。夏の暑い時期ではありますが、暑熱対策が十分に取れる方はお早目の導入をお勧めいたします。
	初妊牛	6.0～6.8	横這い	
	経産牛	5.2～5.8	横這い	
道北管内	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	道北管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で102.5%、累計で102.1%、北見管内月計で100.8%、累計で100.6%の実績となっております。7月の各市場を見ますと夏季分娩中心で、上物は売買が成立しましたが、種物は価格不安定で主取りも多く販売不成立の牛が多々おりました。しかし8月の初妊牛購買動向は10～11月中心となり資源減少の中、都府県の需要及び道内大型牧場の需要が増えることから、個体差に関係なく幅広い需要が予想されることから、価格も横這いから強含みへと推移すると思われま。
	初妊牛	6.5～6.8	やや強含み	
	経産牛	4.5～5.0	横這い	
道内全域	育成牛(10-12月令)	4.5～5.5	横這い	道内の7月中旬までの生乳生産量前年比は102.1%、累計で102.3%の実績となっております。8月の道内の初妊牛動向は、10月～11月分分娩腹中心で取引されます。新規就農、規模拡大等にみられる大型導入の引合いも強く道内外から多くの需要が予想されます。そのような事から、価格的にも前月に引き続き堅調に推移するものと思われま。益明け以降は、気候も涼しくなり都府県の導入が活発になりつつありますので、早めのご注文をお待ちしております。
	初妊牛	6.3～7.0	やや強含み	
	経産牛	5.2～5.8	横這い	

*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

毎度、乳牛購買事業に大変ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいただけによる購買のお手伝いを致します。
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)
札幌支所
☎011-241-0765

《各事務所電話番号》
釧路事務所 ☎(0154)52-1232
帯広事務所 ☎(0155)37-6051
道北事務所 ☎(01654)2-268

牛群成績平均情報 1

平成 28年 07月分

2016/08/05

64 1 / 2 兵庫 全 126 戸中 100 戸集計

年間累計 k g (1戸平均) 千円 (1戸平均) 生乳100kgに要する濃厚飼料費

検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均)

牛群構成 牛群構成 牛群構成

検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均)

検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均)

検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均) 検査日成績 (1戸平均)

発行: (一社)家畜改良事業団

移動 13ヵ月 成績 検定月	授 精 状 況				管 理 状 況 (除糞牛を含む)			
	授 精	授 精 回 数	授 精 回 数 / 授 精 始 始	授 精 回 数 / 授 精 始 始	妊 娠	空 胎	胎 産	胎 産
7	661 (6.6)	39	2.8	40	29	105	15.6	57
8	598 (6.0)	42	3.0	46	26	91	15.0	51
9	856 (8.6)	39	2.8	42	31	87	14.9	53
10	906 (9.1)	38	2.7	41	36	83	14.4	61
11	865 (8.7)	32	2.8	40	37	88	14.2	60
12	920 (9.2)	34	2.7	37	41	88	14.4	64
1	890 (8.9)	36	2.8	41	42	82	14.4	58
2	849 (8.5)	31	2.8	39	41	85	14.6	59
3	919 (9.2)	32	2.7	39	38	82	15.5	61
4	871 (8.7)	31	2.8	40	41	85	14.9	56
5	861 (8.6)	33	3.1	46	19	91	16.2	53
6	727 (7.3)	29	3.0	43	9	95	14.5	57
7	336 (3.4)	40	3.0	47	0	94	13.6	54
平均・計	923 (9.2)	35	2.8	41	36	88	14.8	53
前年成績	929 (9.1)	34	2.6	41	36	86	14.9	49

0内は、1戸平均。

月	乳量	乳脂率	蛋白質率	無形固形分率	P/F比
7	8896	3.89	3.32	8.77	0.85
8	8923	3.89	3.31	8.77	0.85
9	8946	3.89	3.31	8.77	0.85
10	8942	3.90	3.31	8.77	0.85
11	8948	3.90	3.32	8.77	0.85
12	8959	3.90	3.32	8.77	0.85
1	8961	3.90	3.32	8.78	0.85
2	8981	3.90	3.32	8.78	0.85
3	8979	3.92	3.32	8.78	0.85
4	8980	3.93	3.32	8.78	0.85
5	8972	3.94	3.33	8.78	0.85
6	8866	3.88	3.33	8.79	0.86

授精報告 頭数分布	授 精 報 告			頭 数 分 布		
	未経産	経 産	頭 数	59日以下	60~79日	80~99日
今月の未授精牛	862	51	919	9	5	27
初 回	208	13	221	27	18	18
授 精	749	18	767	26	23	15
授 精 過 去 1 年	2825	24	2849	24	20	12
繁殖に供さない牛			6	頭		

項目別 種 牛 成 績	種 牛 成 績						種 牛 成 績					
	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	
授 精 ・ 妊 娠	3606	41	9	10	50	+1755	+896	+0.03	+0.03	+0.04	+91604	
未 經 産	718	64	19	11	25	+1360	+702	-0.03	+0.01	+0.01	+71827	
1 産	450	77	29	18	5	+1050	+587	-0.04	-0.01	-0.05	+55747	
2 産 以 上	1383	74	29	5	20	+1017	+463	+0.04	+0.01	-0.01	+49758	
平均・合計	2808	69	25	31	31	+657	+394	-0.03	0.00	+0.01	+39214	

(注) 乳代効果と無胎面形分率には海外種牛は含まれておりません

項目別 種 牛 成 績	種 牛 成 績						種 牛 成 績					
	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	授 精	
授 精 ・ 妊 娠	3606	41	9	10	50	+1755	+896	+0.03	+0.03	+0.04	+91604	
未 經 産	718	64	19	11	25	+1360	+702	-0.03	+0.01	+0.01	+71827	
1 産	450	77	29	18	5	+1050	+587	-0.04	-0.01	-0.05	+55747	
2 産 以 上	1383	74	29	5	20	+1017	+463	+0.04	+0.01	-0.01	+49758	
平均・合計	2808	69	25	31	31	+657	+394	-0.03	0.00	+0.01	+39214	

月別分娩 予定期数	種 牛 成 績																	
	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	合計	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	合計
頭数 (初産)	7	14	14	14	15	15	15	7	7	13	13	13	13	13	13	13	13	7
(7)	(7)	(17)	(17)	(8)	(8)	(13)	(17)	(8)	(7)	(17)	(17)	(13)	(8)	(13)	(17)	(8)	(8)	

年間追加分 除糞牛	種 牛 成 績																
	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	合計	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月
未経産	529	11.4	2.1	2.1	3.0	3.4	3.4	12.3	8.3	10.4	16.7	66.7	48	1			
1 産	753	16.2	19.7	11.3	3.0	2.3	8.6	18.4	7.9	15.0	26.3	266	6				
2 産	25	0.5	19.2	9.8	12.8	4.9	3.4	9.2	18.7	9.2	12.9	25.5	728				
3 産 以 上	38	0.8	23.6	12.2	9.3	3.4	5-4	5-6	6-2	5-5	5-9	322	16				
除糞日までの年齢(歳-月)	5-8	(6-2)	5-8	5-7	5-4	5-4	282	279	361	316	322						
除糞日までの分娩後日数	289	(291)	445	241	286	279	361	322									

(注) 除糞牛平均には乳用性状は含まれておりません

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P)

《2016-2》

供給 種番	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定音種面)						体型のEBV				血液情報		管理形質		
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体高と 骨格	肢蹄	乳用 強健 性	乳器	体高 と 骨格	体高 と 骨格	胎子 産率	在群期間 泌乳持続性
D	1	JP5H55552	サンワード スーパー エモンソン ET	124,925	137,120	2,794	1,484	64	0.06	125	-0.04	43	-0.05	0.06	1.03	0.76	1.04	0.93	1.57	102	100
A	2	JP3H55731	ケネカランド プラット ユツブ ET	45,131	129,561	2,379	1,425	46	-0.09	131	0.06	58	0.11	0.04	-0.04	-0.12	-0.20	-0.24	2.58	100	100
A	3	JP3H54722	SP プランディ ハウス ET	86,791	100,451	2,231	866	69	0.35	94	0.19	42	0.14	-0.09	0.12	-0.23	-0.03	-0.03	2.26	102	101
A	5	JP3H55177	エンハイ コスモ キヤクソ ET	40,636	153,390	2,037	1,728	64	-0.03	141	-0.09	40	-0.15	0.54	-0.54	1.14	0.07	0.06	1.91	99	100
A	7	JP3H54828	クリンハイツレガリア ET	81,452	72,189	2,080	839	50	0.17	44	-0.29	28	0.01	0.60	0.39	1.06	1.33	1.19	1.65	103	100
A	8	JP3H55421	スミデール ローレン ジョブ	52,371	86,893	2,003	806	69	0.38	64	-0.06	24	-0.02	0.90	0.51	0.8	1.05	1.03	2.36	100	100
A	9	JP5H55230	エムルト エーカ ROA ミスチ ET	96,277	85,540	1,999	883	39	0.05	83	0.06	42	0.13	0.16	0.14	-0.21	0.75	0.63	1.87	102	100
A	10	JP3H55079	マックスリー ニホロ ET	72,927	59,897	1,987	441	44	0.28	60	0.22	32	0.18	0.74	0.29	-0.12	0.87	0.82	1.90	100	100
A	12	JP3H55206	エルムレーン ミスター アレックス	29,019	138,756	1,989	1,649	38	-0.24	139	-0.05	45	-0.08	0.46	0.04	1.04	0.13	0.31	2.20	99	101
A	14	JP5H54423	WHG ハーレツタ ジャムナ ET	32,256	69,921	1,905	573	58	0.36	58	0.08	28	0.10	0.86	0.62	1.2	0.67	0.95	2.07	99	100
A	15	JP3H54848	ウチロオ ミスター サイオン	16,545	87,382	1,885	846	56	0.23	75	0.01	37	0.09	1.77	0.49	1.62	-0.57	0.34	2.45	99	101
A	17	JP3H55056	モニングビュー SHTL ヴカラス ET	86,722	118,979	1,836	1,483	26	-0.29	118	-0.11	36	-0.11	0.45	0.37	0.48	1.01	0.82	1.52	102	101
B	20	JP3H54903	ストーンアインリー パーンズ ET	20,510	122,123	1,784	1,537	23	-0.34	124	-0.1	40	-0.09	1.57	0.71	1.23	0.99	1.36	2.39	99	101
A	22	JP5H53812	WHG オーシャニツク ショビアン ET	98,259	75,002	1,732	640	51	0.26	71	0.15	24	0.03	0.01	-0.04	-0.21	0.40	0.26	1.74	102	101
A	24	JP4H55358	TLM テコロット シグナル	38,915	98,838	1,716	996	46	0.07	98	0.11	41	0.09	-0.84	-0.20	-0.61	-0.69	-0.68	1.93	99	100
A	24	JP0H55536	NLBC ベリクルース オージン ET	25,974	43,063	1,716	286	31	0.21	47	0.23	27	0.19	1.57	0.27	1.49	1.04	1.48	2.07	100	101
A	27	JP5H55214	オムラスイチー スマーケ J ET	58,821	97,100	1,697	1,062	39	-0.02	94	0.01	32	-0.02	-0.10	0.04	0.47	0.72	0.59	2.26	100	100
A	29	JP4H55295	ウチロオ OB プラット	59,509	100,622	1,690	1,123	34	-0.09	101	0.03	35	-0.01	0.01	-0.71	0.23	0.52	0.02	1.80	101	99
A	30	JP4H55624	サニウエイ ネリー モード マロウ	51,468	110,592	1,638	1,329	39	-0.12	100	-0.15	31	-0.11	-0.35	0.65	0.63	0.45	0.33	2.28	101	100
A	37	JP5H55240	ノースランド マセチイ ジュニア	20,984	100,081	1,562	1,099	38	-0.04	98	0.02	32	-0.03	1.08	-0.12	1.16	0.40	0.69	2.15	99	100
A	39	JP5H55329	イグルヒル PN ラストヨウ ET	68,115	76,070	1,529	776	27	-0.03	83	0.15	33	0.08	0.08	0.03	-0.05	0.43	0.24	1.99	100	100
A	40	JP5H55145	NLBC エグトランド カライル	19,967	84,107	1,526	1,019	6	-0.33	99	0.1	35	0.02	-0.12	0.75	0.9	1.16	1.10	1.79	100	102

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛舎骨椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭検査済みで、保因牛については各号の後にBYOと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《2月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 (N T P) 《2016-2》

供給 雌牛	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)						体型のEBV				血統情報		管理形質					
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	股蹄	乳用強 悪性	乳器	決定 得点	体細胞 スコア	父牛	母系祖先	産子 継産率	在群期間 乳持続性	
?	4	JP5H55723	モナアリスカ ET	43,600	147,258	2,194	1,637	61	-0.02	138	-0.05	48	-0.05	-0.15	-0.48	0.44	-0.14	2.86	父牛 x アリスカ	母系祖先 トスラー	8	100	100	
?	6	JP5H55389	リール プラネット シューカシ ET	40,296	106,610	2,035	1,162	31	-0.13	116	0.15	47	0.09	0.77	-0.01	0.78	0.83	2.27	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	7	100	100	
?	11	JP3H55747	JO レジエント ハンビ	97,380	95,379	1,953	1,143	13	-0.30	107	0.07	38	0.01	1.97	0.51	1.67	1.79	1.57	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	5	102	101	
?	13	JP2H56023	NLBC プ ロトリー リス	42,529	71,104	1,920	692	29	0.02	77	0.17	38	0.16	0.98	0.62	1.38	0.98	1.16	1.89	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	6	100	100
?	23	JP2H56027	NLBC オートリス ビアール ET	84,151	59,538	1,724	529	37	0.17	57	0.11	29	0.12	0.27	0.36	-0.22	0.61	0.61	2.03	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	5	102	100
?	31	JP3H55566	ケナランド テンブリス プラック プレイン ET	78,598	68,836	1,615	689	27	0.00	74	0.14	26	0.04	-0.33	0.72	0.8	0.68	2.02	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	5	102	102	
?	35	JP3H55675	グリーデイミル スーパー コールド デンジャラス	64,901	98,408	1,575	1,289	27	-0.21	88	-0.22	21	-0.19	0.46	0.67	0.64	1.40	1.29	1.89	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	7	101	102
?	36	JP5H55782	リバーサイド グレイブ ET	57,166	44,411	1,565	387	24	0.09	47	0.14	23	0.11	1.62	0.84	1.25	1.33	1.63	2.05	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	7	101	100
?	38	JP3H55604	モニングビュー オーマンシユール ET	106,868	51,038	1,536	526	21	0.01	52	0.06	21	0.04	0.90	0.98	1.15	1.56	1.88	父牛 x アリスカ	母系祖先 アリスカ	5	103	103	
							74,258	1,612	803	27	0.06	76	0.16	29	0.13	0.75	0.62	0.69	1.04	1.85				

入手難易度

A: 胎希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の少ないもの) C: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 割当配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体脚不良等の理由で精液供給を停止しているもの
牛白血球粘着性支那症(BL)及び牛複合着床形成不全症(OV)は掲載牛全頭陰性。ブランクスパイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後にBと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

～ 乳用牛改良情報(ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本会で扱いがあるもの)H28.4現在

総合指数順 (N T P)

《2016-2》

NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定音種値)						体型のEBV				血統情報		備考			
						M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体貌と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	決定 得点		父	母	親子関係 スコア
11	JP3H55747X	JC レジエンド ハンビ	97,380	95,379	1,953	1,143	13	-0.30	107	0.07	38	0.01	1.97	0.51	0.86	1.67	1.79	ブロンコ	×	母系祖父	5
12	JP3H55206X	エルムレーン ミスター アレックス	29,019	138,756	1,939	1,649	38	-0.24	139	-0.05	45	-0.08	0.46	0.04	1.04	0.13	0.31	バーンズ	×	ジェットストリーム	8
5	JP3H55177X	エンデバー コスモ ギャラクシー	40,636	153,390	2,073	1,728	64	-0.03	141	-0.09	40	-0.15	0.54	-0.54	1.14	0.07	0.06	ブライネット	×	ショトル	8
19	JP3H55626X	ジェネサイド オーマン ルピナス ET	86,901	73,284	1,824	785	26	-0.04	76	0.07	31	0.06	0.05	0.49	0.11	0.72	0.57	マンオーマン	×	ゴールドウイン	6
2	JP3H55731X	ケネカランド プラット ユップ ET	45,131	129,561	2,379	1,425	46	-0.09	131	0.06	58	0.11	0.04	-0.04	-0.12	-0.20	-0.02	ブライネット	×	ショトル	6
1	JP5H55552X	サンワード スーパー エモーション ET	124,925	137,120	2,794	1,484	64	0.06	125	-0.04	43	-0.05	0.06	1.03	0.76	1.04	0.93	スーパー	×	バクスター	7
9	JP5H55230X	エタラド エーカー ROA ミスティ ET	96,277	85,540	1,999	883	39	0.05	83	0.06	42	0.13	0.16	0.14	-0.21	0.75	0.63	バクスター	×	オーマン	8
6	JP5H55389X	リリーヘル プライネット シュークリン ET	40,296	106,610	2,035	1,152	31	-0.13	116	0.15	47	0.09	0.77	-0.01	0.99	0.78	0.83	ブライネット	×	ランズロット	7
14	JP5H54423X	WHG バーレッタ ジャムナ ET	32,256	69,921	1,905	573	58	0.36	58	0.08	28	0.10	0.86	0.62	1.2	0.67	0.95	ハツカイ	×	タイタニック	7
34	JP5H55084X	オムラ スイート エディー ET	17,278	104,600	1,586	1,203	35	-0.11	102	-0.03	38	-0.01	1.14	-0.18	0.47	-0.19	0.42	アディ	×	ルー	6

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱いがあるもの)

L P I 順

カナデアイアン デイリー ネットワーク
《2016-4》

供給 難易	LPI 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)		乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質 分娩能力	
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	尻	乳用強 償性		乳器	肢蹄	父牛	母系祖父			
A	1	250H1109	メイプル ウッド ブリュームスター	3,147	1,396	136	0.75	58	0.10	2.71	92	9	10	9	6	7	カレット × シトル	103
A	2	200H6480	バルビツン トアマン ET	3,106	33	49	0.45	42	0.35	2.49	94	19	4	19	16	14	フックム × シトル	100
A	5	200H3771	OGD スターゲイザー ET	3,056	2,847	53	-0.43	71	-0.17	2.81	89	11	-2	5	14	5	スパー × エルゴト	97
A	6	200H2828	ダイメントホーム S シンパティ RC	3,049	1,902	84	0.12	56	-0.06	2.85	91	10	6	5	8	14	スノーマン × プラネット	110
A	12	200H6320	カンケン ヒックマン	2,992	1,535	66	0.08	44	-0.05	2.80	93	10	4	1	10	6	スパー × ハウスター	107
A	17	250H1002	ジェナベーションズ エビック	2,921	1,600	44	-0.13	55	0.02	2.84	98	12	8	6	10	8	スパー × ハウスター	105
A	84	200H2770	サリー ハート ヌリデイアン ET	2,743	2,379	40	-0.41	58	-0.16	2.92	98	9	-2	7	10	5	ドメイン × プラネット	106
A	90	200H3809	ベルテュイス レット イット スノー	2,734	2,009	63	-0.08	82	0.13	2.92	95	10	2	6	8	7	スノーマン × プラネット	97

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、産牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干(相関関係が確認されています)。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素とな

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。

～ 乳用牛改良情報 (ホル牛) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)検定済種雄牛(カナダ)

Canadian Dairy Network
《2016-4》

L P I 順

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)		乳脂肪 (%)		乳蛋白 (%)		信類度	体型	体型のEBV			血統情報		管理形質		備考
			F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)	尻	乳用強 犠性			乳器	肢蹄	父牛	母系祖父	分娩能力			
550H1009	メープル ウード ブルマスター ET	3,147	1,396	0.75	58	0.10	2.71	92%	9	6	9	6	7	ガレット	× ヨトル	103%		
777H2792	サンデハイレ サルーン ET	2,998	2,742	101	0	0.05	3.01	95%	7	-3	10	7	3	アイト	× プラネット	101%		
550H1002	ジェネベーションス エピック ET	2,921	1,600	44	-0.13	55	0.02	2.84	12	8	6	10	8	スパー	× ハウスター	105%		
777H3829	JK エター I コントロール	2,915	704	15	-0.1	41	0.15	2.63	18	11	14	13	14	スーマン	× ホルトン	99%		
777H6183	コムスター レマスト	2,715	1,273	49	0.01	51	0.08	3.07	8	2	4	10	6	プラネット	× ホルトン	104%		
777H5592	クワックホルム フィーバー ET	2,708	228	35	0.25	9	0.01	2.64	11	8	4	8	13	ゴールドウイン	× プリツ	99%		
777H5929	ジェネベック ブラウラー ET	2,694	700	43	0.15	43	0.17	2.88	7	5	0	6	10	ハウスター	× ヨトル	101%		
777H6050	ブルノース ラインキングスター ET	2,583	1,289	49	0.01	61	0.15	2.89	5	6	5	2	5	ストルジック	× ヨトル	104%		
777H2644	ミスター スプリングス スモークン ET	2,447	1,290	82	0.3	50	0.07	3.17	8	9	14	4	8	ラハンガード	× エピック	103%		
777H0577	デスオーリティア ET	2,410	1,184	45	0.1	69	0.26	2.82	2	5	0	2	-4	ストルジック	× オーマン	109%		
777H2137	ハインツリー シット ET	2,046	-268	9	0.18	-2	0.06	2.97	11	7	10	13	0	ミスターサム	× フィンリー	96%		

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
相関関係が確認されています。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をずる非常に重要な要素となります。

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雄牛(アメリカ)

T P I 順

米国ホルスタイン協会
《2016-4》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量				信頼度	体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報	分娩 難易度			
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)				体型	乳房	肢蹄			信頼度		
A	1	7H11351	シーガルバィ スーパーサイアー ET.	TL	2,697	2,235	105	0.16	68	0.00	99	2.86	6.6	1.42	0.64	0.44	99	父・牛 × 母系祖父	7.4
A	3	7H11585	サンデューパーレー スターリング ET	TV	2,584	1,990	55	-0.14	61	0.00	99	3.14	6.4	2.22	1.60	1.75	96	母・ス × フラネット	7.0
A	5	7H11419	シーガルバィ ハットライナー ET	TV	2,552	1,836	76	0.06	61	0.04	99	3.15	4.5	2.39	1.55	1.67	97	母・ス × フラネット	7.8
A	6	7H11314	マウントフアールド SSI DCY モーガル ET	TR	2,523	1,223	82	0.28	38	0.00	99	3	3.8	2.51	2.56	2.64	0.57	母・ス × マーシェ	6.1
A	12	7H11525	ミスター OCD ロハスト トナロ ET	TV	2,480	1,028	67	0.22	43	0.10	97	2.84	6.6	1.20	1.14	0.62	93	母・ス × フラネット	5.8
A	21	7H11477	デュー BKM マッカティ 1174 ET	TV	2,455	762	49	0.16	30	0.06	99	2.84	3.0	3.19	2.88	2.59	99	母・ス × フラネット	7.5
A	35	7H11523	OCD ロハスト スターキン ショー ET	TV	2,377	749	73	0.36	34	0.08	95	2.88	6.9	0.95	0.67	0.30	94	母・ス × フラネット	6.0
A	79	7H11573	ハットハトラー ショットグラス ET	TV	2,297	1,500	48	-0.06	37	-0.06	98	2.67	4.8	0.96	1.22	1.31	97	母・ス × フラネット	6.4

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

【管理形質の見方について】

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。
難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。
特に未系産や尻幅のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの子種雄牛を選抜するよう心掛けてください。
潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積種のな後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。
 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

米国ホルスタイン協会
 《2016-4》

T P I

◎兵庫県において精液供給可能な(H28年4月現在)輸入検定済種雌牛(アメリカ)

略号	種雌牛名号	TPI	乳量 (kg)	PRO (%)				信頼度 体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度	備考	
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			四肢	信頼度	父牛	母系祖父				
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,697	2,235	105	0.16	68	0.00	99	2.86	6.6	1.42	0.64	0.44	-99	ロバスト × フラネット	7.4	
507H11585	サンデハレー スターリング ET	2,584	1,990	55	-0.14	61	0.00	99	3.14	6.4	2.22	1.06	1.75	96	ロバスト × フラネット	7	
507H11419	シーガル ベイ ヘットライナー ET	2,552	1,836	76	0.06	61	0.04	99	3.15	4.5	2.39	1.55	1.67	97	ロバスト × フラネット	7.8	
507H11314	マウントファイルド SSI DCY モーグル	2,523	1,223	82	0.28	38	0.00	99	3	3.8	2.51	2.56	2.64	99	トロン × マーシュ	6.1	
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,516	1,171	56	0.10	43	0.06	98	2.82	7.6	1.58	1.19	1.04	95	フックム × ショトル	7.4	
507H11621	S-S-I スノーマン マイアロー ET	2,513	2,086	54	-0.18	65	0.02	94	2.9	6.1	1.2	0.84	1.41	87	スノーマン × ヴァグナス	7.6	
507H11525	ミスター OCD ロバスト トナロ ET	2,480	1,028	67	0.22	43	0.10	97	2.84	6.6	1.2	1.14	0.62	93	ロバスト × フラネット	5.8	
507H11477	デース BKM マッカチエン 1174 ET	2,455	762	49	0.16	30	0.06	99	2.84	3	3.19	2.88	2.59	3	フックム × ショトル	7.5	
550H1009	メープル ウード ブルーマスター ET	2,455	794	82	0.42	29	0.04	96	2.74	3.7	1.81	1.05	1.41	93	カレット × ショトル	6.4	
507H11169	ウエルカム スーパー ペトロン ET	2,405	514	34	0.12	7	-0.06	99	2.64	7.6	1.18	1.55	1.36	99	スーパ × ハウスター	6.9	
550H 1002	ジエネーションズ エピック ET	2,285	859	22	0.02	28	0.02	99	2.81	5.5	1.93	1.64	2.04	99	スーパ × ハウスター	6.5	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雌牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雌牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の
 相関関係が確認されています。
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの弱い安産タイプの種雌牛を選択するよう心掛けてください。
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積種的な種雌牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

輸 入 粗 飼 料 の 情 勢

全酪連大阪支所管内
酪農生産研究会

北米コンテナ船情勢

パナマ運河の拡張工事が終わり、6月26日より供用が開始されました。パナマ運河は従来5000TEU(20フィートコンテナが5000本まで搭載可能)までの船しか通れませんでした。この拡張により13000TEUまで通れるようになり、北米からアジアに向けた航路として選択される可能性があります。

海上運賃については、相変わらず船腹に余剰感があり、北米向けの輸出がある日本の港向けの運賃は空コンテナを得るために過当競争になっています。

7月1日に発効された改正SOLAS条約については、現在のところ、北米側の産地において大きなトラブルはないようです。全酪連では重量の申告を行わないとチャージが掛かるような船社の利用を控えるなど、産地および日本側の負担にならないような運用を進めています。

ビートパルプ

<米国産>

日本向け主産地のミネソタ州・ノースダコタ州の北部では、降雨が多かった影響で作付けが遅れたことに加え、生育時にも多雨の傾向となっており例年より収量は下回る可能性があります。しかしながら、それ以外の産地では今のところ生育は良好と見られ、全体では生産量もほぼ昨年並みと推測されます。収穫作業は昨年同様、例年よりも10日から14日早い8月中旬からとなる模様です。

アルファルファ

<ワシントン州>

主産地のコロンビアベースンでは2番刈の収穫作業はすべて終了しています。1番刈で例年よりも多い70~80%程度の降雨被害が発生しており、プレミアム品が限定的であったことから2番刈での良品の発生が期待されていました。しかしながら、2番刈についても収穫前半の6月中旬の降雨で、コロンビアベースン南部~中部の40%程度が被害にあったようで良い状況とは言えません。2番刈の品質については、晴天が続かず不安定な天候の中、天候優先で作業を進めたことで、1番刈と同様に全

体的にドライ気味な仕上がりとなっています。米国内の酪農家の需要は依然として弱いままで、産地相場自体は軟調傾向が続いています。一方で、プレミアム品の発生は限られていることから高成分の良品の価格は堅調に推移しております。

産地での収穫作業は例年よりも1週間早いペースで進んでおり、現在は3番刈の収穫が始まっています。収穫スケジュールが早いため、16年産は昨年同様、コロンビアベースン全体で4番刈まで収穫できる見込みです。



ワシントン産2番刈（7月中旬撮影）

ワシントン産3番刈の圃場（7月中旬撮影）

<オレゴン州>

クラマスフォールズでは5月下旬より1番刈の刈り取りが開始されました。収穫期の天候は、2015年と比較すると安定しており、降雨被害は全体の20%程度だったようです。全体的に早刈り傾向で高成分のアルファルファが多いようです。2番刈の収穫は一部でスタートしており、これまでのところ天候も安定しているようで、良品が期待できそうです。

クリスマスバレーでは、6月上旬から1番刈の収穫が開始されました。1番刈の序盤では一部で降雨被害が発生していますが、天候が回復した6月中旬以降に収穫したものについては刈遅れが心配されたものの、例年並みに良品が発生しています。

ワシントン産1番刈の降雨被害により、クラマスフォールズおよびクリスマスバレーではプレミアム品を求める米国内向けおよび輸出サプライヤーからの引き合いが強くなっており、産地価格は堅調に推移しています。



クラマスフォールズ産1番刈(7月上旬撮影)

クリスマスバレー産1番刈(7月上旬撮影)

<カリフォルニア州>

カリフォルニア州中～北部では現在3～4番刈が終盤を迎えています。2番刈および3番刈では降雨被害も少なく、見た目がきれいな緑目のものが多く発生しているようです。当地でもワシントン州1番刈の降雨を受け、プレミアム品の需要が高まっていますが、他産地と比べるとその影響はまだ大きくはないようです。

南部インペリアルバレーでは5番刈の収穫が中盤を迎えています。7月に入ってから連日38度を上回る高温となっており、低成分ですが見た目がきれいな緑目のアルファルファの生産が中心となっております。産地価格については、中国、韓国および中東勢を中心に旺盛に買い付けされているため、強含みで推移しております。

<ユタ州>

ユタ州においても、例年よりも2週間ほど早く、5月下旬からアルファルファ1番刈の収穫作業が始まりました。1番刈の序盤では一部で降雨被害も発生したようですが、全体的には天候に恵まれ、良品が多く発生しております。

2番刈の収穫も終盤を迎えておりますが、1番刈に引き続き天候に恵まれており、きれいな緑目の2番刈が多く発生しているようです。

チモシー

米国産

コロンビアベースン南部では早くも2番刈りの刈り取りが開始されました。1番刈の収穫期は比較的天候も安定していたため、牛用のプレミアムクラスが多く生産されました。一方、コロンビアベースン中部・北部では6月中旬から天候が不安定になり、

コロンビアベースン中部では晩生種などが降雨被害にあい、北部でも同様に降雨被害が散見されています。このためコロンベアベースン全体では30%程度が降雨被害にあったと言われていました。また、キティタスバレーでも40%程度降雨被害にあったと言われており、雨あたりを逃れた圃場でも雑草が混入しているものが例年より多いようです。

今年は牛用の上級品～中級品の発生は多いようですが、馬用の最上級品の生産は限定的になっており、その需要が一部牛用にも入り込んできています。さらに今年は中東の馬向けの買付が増えており、これらの需要が日本向けの牛用の上級品に手を付け始めているようです。このため日本向けの上級品の供給力は例年に比べ限られています。チモシー全体の需要は強まってはいますが、中級品以下の価格は生産農家にとって満足いかないものとなっており、これらの生産農家は1番刈り終了後に大豆やとうもろこし等への転作を進めたりしてきています。

アイダホ州では、6月下旬から刈り取りが開始されたものの、刈り取り直後に降雨があり雨あたり品が多く発生しているようです。降雨を免れた農家は例年並みの品質が出来ているようですが全体的に良品は限られています。

カナダ産

主産地であるアルバータ州南部のレスブリッジでは、現在95%刈り取りが終了しています。例年より1週間程度遅いスケジュールですが、単収は3.0MTと例年並みになっています。天候は6月下旬から不安定となり、さまざまなグレードが発生しているようです。

レスブリッジ地区の今年のグレード別の発生割合は、上級品が20%弱、中級品が55%程度、それ以下が25%以上となりそうです。

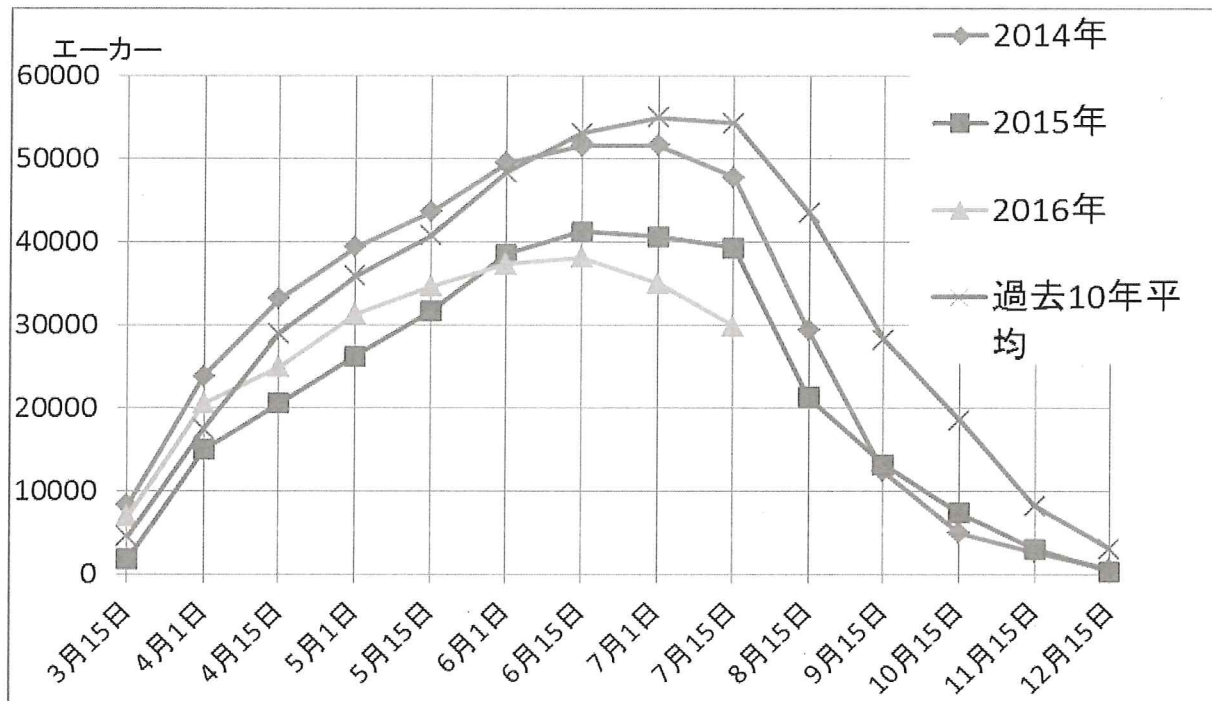
アルバータ州中部のクレモナでは、現在のところ刈り取りの進捗は5～10%程度ですが、既に雨当たりが発生しているようです。8月に入っても降雨予報が出ており、天候の回復を待つ刈り遅れの圃場が多数出てくる可能性もあり、この地域の上級品の発生は非常に限られてくるかもしれません。

スーダングラス

主産地インペリアルバレーでは1番刈りの収穫はほぼ終了しており、7月中旬から2番刈りの収穫が本格化しています。昨年この時期は降雨が多く天候は不安定でしたが、今年の収穫は順調です。収穫の進捗も例年に比べ14日前後早く、また早播きの面積の比率が高く、湿度が発生する時期の前に収穫を終えた圃場が多かったことから、色抜け品の発生が例年に比べ少なくなっています。7月15日時点の作付面積は29,859エーカーで昨年比約24%の減少となっています。作付面積のピークは1ヶ月前の38,130エーカーで、過去15年の中で2番目に低い水準となりました。

た。前月号でも言及した通り、作付面積減少の背景には産地相場下落から生産農家の作付意欲が大きく減退したことがあると考えられます。また、2番刈を収穫する農家は全体の50%程度との情報もあり、茎太品などの安価な低級品の発生量が注目されます。

北カリフォルニアにおいても、相場の低迷により作付面積は大きく減少する見込みですが、米国産全体のスーダンの供給量は15年産の繰り越し在庫も含めれば問題はないと思われます。



2016年産インペリアルバレー スーダン作付面積動向(2016年7月15日時点)



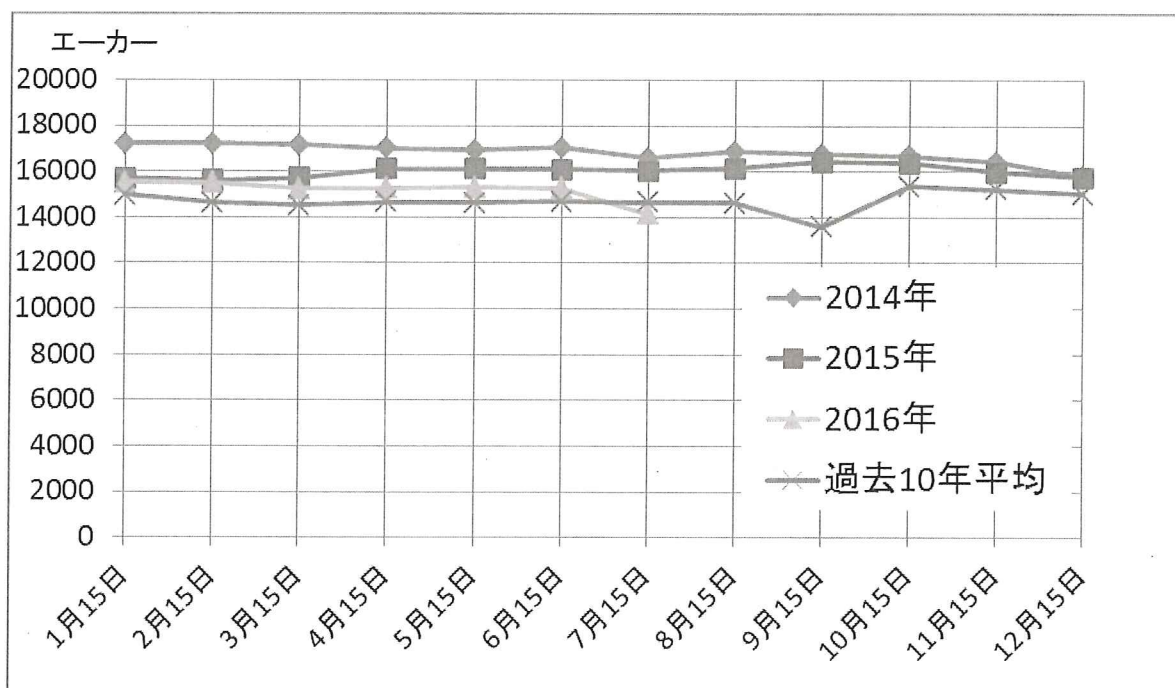
(スーダンプレミアム 7月中旬撮影)



(スーダン中級品 7月中旬撮影)

クレイングラス(クレインは全酪連の登録商標です)

クレイングラスは2番刈りまで終了しています。ここまでのところ、天候にも恵まれ順調な生育となっております。現在進行中の3番刈りについても例年並みの品質のものが多く発生しているようです。しかしながら、スーダンと同様に産地相場の失望感から、休耕地としたり、水入れを休止した圃場が増えクレイングラスの作付面積は7月15日時点で14,142エーカーと昨年比12%減となっております。今年の生産量は昨年より20-30%減少するとの見方も出ています。韓国からの引き合いは昨年から一転し順調のようで、生産量の減少見込みと相まって今後の産地相場は強含みで推移するのは確実な状況です。



2016年産 インペリアルバレー クレイングラス作付面積動向(2016年7月15日時点)

ストロー類(フェスキュー・ライグラス)

主産地オレゴン州ウィラメットバレーでは、ライグラスストローとフェスクストローともに7月に入り順次収穫が始まっています。冷涼な気候により例年に比べ、収穫スケジュールはやや遅れているようです。また、不定期に降雨が確認されており、一部の圃場ではライグラス・フェスキューともに降雨被害が出ているようです。収穫期の天候不順が収量や相場にどのような影響を及ぼすのか、旧穀の在庫量もサプライヤーによって異なるようで、今後の端境期から新穀出荷までの価格動向は注視する必要があります。

豪州産オーツヘイ

各産地では順調に生育が進んでいます。

7月の降雨量について、西豪州北部では例年並みでありましたが、西豪州中部、南部

では例年より降水量が少なくなっております。しかしながら4月から6月上旬には十分な降雨があったため土壌水分量は問題ないレベルとなっております。収穫開始の時期も例年並みと予想されており、収量についても現在のところ例年並みと予想されています。

南豪州も西豪州とほぼ同様の状況ですが、東豪州については例年比130%の降雨が観測されています。播種後の生育期に低温で降雨量が多すぎると生育が十分に進まない懸念がありますが、今後の生育期間中の気温次第で十分回復は可能との見方が多いようです。このように、豪州全域において大きな天候の影響も受けず、現段階では生育は順調と言えます。

産地相場については、今のところ大きな変化は見られませんが、豪州国内の乳価も下がっていることから、やや軟化傾向になる可能性が出て来ています。

以 上